

# 八尾バリテック研究会の バリ対策に向けた取り組み

八尾バリテック研究会

中林義孝\*

## 八尾バリテック研究会とは

八尾バリテック研究会は、「バリのことなら八尾に聞け!!」をスローガンに、バリをなくせないか(バリ抑制)、バリをとれないか(バリ除去)というテーマで研究に取り組み、大阪府八尾市を中心とした関西の異業種企業が参画する自主運営の研究会である。関西大学の北嶋先生の指導の下で、中小企業・大手企業・各種団体が集まり、バリの抑制からバリの除去に至るまでバリのあらゆる問題について連携で進めている(写真1)。

### (1)研究会の沿革

当研究会は、平成15年の発足から以下の歩みでバリ対策の活動に取り組んできた。発足当時の参画企業はわずか9社であったが、23社まで拡大した。

\* (なかばやし よしたか) : 技術監修、(株)喜多製作所 特機事業部事業部長

〒590-0535 大阪府泉南市りんくう南浜4-27

TEL : 072-485-1900 FAX : 072-485-1901



写真1 バリテクノロジーシンポジウム 八尾バリテック研究会発表会

○平成15年12月

大阪府八尾市と関西大学との産学連携事業として、関西大学の北嶋先生指導の下、参画企業9社と活動関連団体で発足した。

○平成17年6月

八尾バリテック研究会に加入希望企業の増加に伴い「第二期八尾バリテック研究会」として、新たなメンバー(新規企業と各種団体)を加え活動を始める。

○平成20年8月

大阪府八尾市を中心とした23企業と各種団体(5団体)とで、自主運営での活動を始める。

### (2)主な活動内容

各業種の強みを活かし、企業間ネットワークで協力しながらバリについての課題解決に向けて取り組んでいる(図1)。主な活動内容は以下の通りである。

○バリ課題現場への訪問による対応

○バリ課題に対しての意見交換

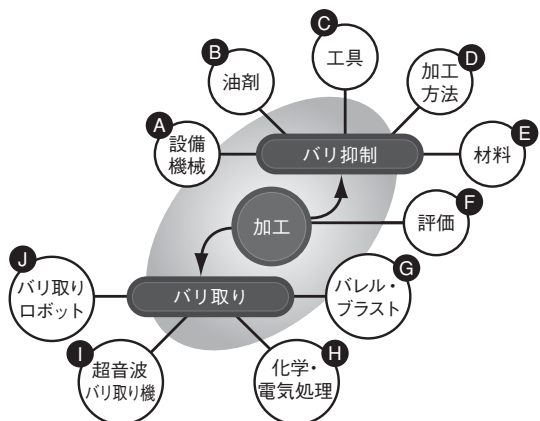


図1 バリ課題解決のための関連図